



昭和中学校区 第2号 小中一貫だより

令和5年12月8日発行
昭和中学校区小中一貫教育研究協議会
(昭和中小学校, 昭和西小学校, 昭和中中学校)



昭和中学校区 めざす子ども像「コミュニケーションを図り、協働する児童生徒」
研究テーマ コミュニケーション力を発揮しながら主体的に生きる人間の基盤づくり

第2回 小中一貫合同研修会

11/2(木)に第2回小中一貫合同研修会が行われました。今年度は昭和西小学校の4年2組と6年2組,そして,教職員が児童の役をする模擬授業の3つの研究授業を行いました。授業や協議会を通して,授業に生かせるスキルを学んだり,中学校区で連携や改善が必要な部分を確認したりすることができました。

【授業改善部会】 第6学年 理科

学力向上を図るコミュニケーション力の育成
～伝え合い,学び合う活動を通して,自分の考えを表現する～

炭酸水に溶けている気体は何なのかを調べる模擬授業を行いました。グループごとに考えた実験方法に合わせて,気体検知管や石灰水などの中から必要なものを選び,炭酸水から抽出した気体が二酸化炭素であることを調べました。コミュニケーション力を育成するためにグループ活動の仕方を工夫したり,タブレットを活用して振り返りを共有することで学びを広げられるよう考えられたりしていた授業でした。

【生活科・総合的な学習の時間部会】 第4学年 総合的な学習の時間

協働して課題解決を図る力の育成
～地域のよさや課題を見付ける活動を通して,多面的・多角的に考察する～

災害が起きた際に避難所で自分たちにできることは何かを考えました。地域の防災リーダーさんから学んだことや社会科で学習したことなどから災害が起きた時のことを想像し,一人一人が自分にできる行動を考え,ワークシートにまとめました。その後,グループやクラス全体での意見交流を通して,自分たちが考えた行動には他者への思いやりの気持ちがあることに気付きました。これまでの学習内容が児童の中でつながっていることがよく分かる授業でした。

【集団づくり部会】 第6学年 道徳科

かかわり合い、認め合える人間関係の育成
～他者とかかわる活動を通して、多様性を認め合う～

異性とのかかわり方について考えることを通して、信頼し合いながらよりよいクラスにしていくために大切な心情について考えました。考えを書く活動を設定したり、肯定的な声かけをしたりと、児童が安心して意見を発表できるような配慮がされていました。また、アンケートを活用することで授業のめあてを自分事として考えたり、クラスで協力して活動している写真を提示することでクラスメイトとの関わりに気付いたりする児童の様子がみられる授業でした。



陸上記録会合同練習会

10月23日（月）に昭和西小学校で、10月19日（木）・26日（木）に昭和北小学校で昭和北中学校陸上部の生徒と各小学校児童との陸上記録会合同練習会が行われました。中学生からアドバイスされたことを意識して、一生懸命練習に取り組む小学生の姿が見られました。陸上記録会本番では、どの競技でも全力を出し切ることができました。

